



第123号

社会福祉法人
 ロザリオの聖母会
 千葉県旭市野中4017
 Tel (0479) 60-0600
 ホームページアドレス
<http://www.rosario.jp>
 Eメールアドレス
honbu@rosario.jp



今年8回目を迎えた銚子商業高校吹奏楽部によるスプリングコンサート

目次

| | | | |
|---------------------------|---|-----------------|----|
| 平成24年度ロザリオの聖母会事業概要…………… | 2 | 中央共同募金寄付…………… | 8 |
| 新連載 「司祭の書齋より」…………… | 4 | NHK歳末たすけあい…………… | 9 |
| 日本競輪選手会千葉支部寄付…………… | 6 | 寄付者御芳名誤…………… | 10 |
| 聖家族作業所新館増設…………… | 6 | フォトギャラリー…………… | 10 |
| 東京ディズニーリゾート慰問…………… | 7 | 新任者・新入職員紹介…………… | 11 |
| I P P O 寄付…………… | 7 | 行事予定・お知らせ…………… | 12 |
| 千葉県知的障害者入所施設家族会連合会寄付…………… | 7 | | |

新たな歴史の一步を — 平成24年度ロザリオの聖母会事業概要 —

専務理事 野口厚司

東日本大震災と大津波、それに続く福島原発事故の爪痕はいまだ消えることのないまま23年度は終りを告げて、新しい年度を迎える時期となりました。

ロザリオの聖母会にとっても災害復旧に明け暮れた感のある旧年度から新年度を迎え、全施設・職員が心を新たにそれぞれ事業活動に取り組む心構えです。

まず、本年は1952年5月29日に産声を挙げたロザリオの聖母会（当時はロザリオの元后会）が創立60周年の節目を迎えます。

前々理事長死去によって創業者の系譜が途切れ、また、往年のこのを知る人の少なくなった今、その事業を継承するわたしたちが、小原ケイを始めとする先人たちが何を思い、何を指して海上療養所を経営したかを想起することは、これからの法人及び施設の歩む方向を見極める上でも重要なことであり、そのためにいくつかの法人創立60周年記念事業を計画し

ます。

大震災以降、「原点回帰」という言葉が盛んに使用されるようになりましたが、法人としての節目の年に、記念事業をおしてロザリオの聖母会の原点（光のあたり）に、厳しい経営環境にあっても、制度変化や多様化するニーズに対応するため迷うことなく歩みを進める一年にしたいと願っています。

福祉・医療を取り巻く情勢では、社会保障と税の一体改革論に象徴される給付水準と財源との相関関係に世論が導かれつつある中、障害福祉分野では、障害のある人たちの願いを受けて平成22年（2010年）1月にスタートした障がい者制度改革推進会議の提言に基づく新法（仮称：障害者総合福祉法）の制定に代わって、一部の識者や先の推進会議委員から懸念の声が上がっていたように、「障害者制度改革推進本部等における検討を踏まえて障害保健福祉施策を

見直すまでの間において障害者等の地域生活を支援するための関係法律の整備に関する法律」（通称：つなぎ法↓現時点では22年法と言いつなぎ法）を一部改正した「障害者総合支援法」が平成25年（2013年）4月に施行されるという動きに至っています。

ロザリオの聖母会では、その22年法が完全施行される本年4月、新体系移行が未定だった児童福祉施設（聖母療育園、聖母通園センター、ふたば保育園、佐原聖家族園つどの家）が医療型障害児入所施設、療養介護や生活介護、児童発達支援等の事業を選択して新たな歩みを進めることになりました。

注目された24年度障害福祉サービス報酬改定では、「経営実態を踏まえた効率化・重点化を進めつつ、障害者の地域移行や地域生活支援を推進する方向で対応する」との方針の下、福祉・介護職員処遇改善交付金を報酬に組み入れた

上でプラス2・0%の改定（基本報酬部分はマイナス0・8%）という厳しい内容となりましたが、事業者としては、変化の激しい法改正の動向を注視しつつも目の前の制度を精一杯活用して利用者サービス向上に努力したいと思います。

医療分野では、急性期医療、在宅医療の充実等を重点項目に、医科で1・55%の診療報酬引き上げが行われましたが、薬価改定のマイナスを合わせると0%の改定率という結果になりました。また、海上療養所の運営に直接影響する精神科療養病棟入院料は微減でしたが、長期入院患者の地域移行を促す社会的潮流の中、法人史の大部分を占める精神科病院海上療養所の将来をどう方向付けるかが大きな課題となっています。

介護分野での報酬改定も、「介護サービス提供の重点化と機能強化を図る観点から、各サービス間の効果的な配分を行い、施設から在

宅介護への移行を図る」とした上で、障害福祉分野と同じく福祉・介護職員処遇改善交付金を組み入れても1・2%の改定と、こちらも厳しい内容となりました。

以上のような情勢を踏まえた上で、ロザリオの聖母会の24年度事業を概観します。

障害のある人の地域生活重視の考え方は福祉・医療・介護の分野を問わず日本社会の大きな流れとなっており、福祉の担い手である社会福祉法人に求められる役割にも、地域に目を向け、地域の課題を引き受けることが挙げられています。

本会では以前から、障害のある人たちの地域生活を直接的に支える相談系事業所を数カ所運営してきましたが、今年度、法人内に点在する事業所を「地域サービス事業部」として組織上統合を図り、内外に対する位置づけを明確にします。また一元的に運営することによって事業所間の垣根を取り払い、利用者に対して複眼的視点で支援すること、相談者相互がスパーバイズすること等で、より質

の高い相談支援を行うよう努めます。

地域重視の潮流は当然のごとく入所施設にも押し寄せていますが、入所施設は固定した施設利用者だけでなく短期入所や日中一時支援サービスを積極的に提供することによって直接・間接的に障害のある人たちの地域生活を支える役割を担っている、との認識と自負を持つことが必要です。

そのためには、まず自らの日常的な支援やサービスが利用者一人ひとりの要望に応えたものになっているかを、個別支援計画の見直しや更新を通じて自己点検し、必要があれば改善に努めることが必要不可欠であり、そのプロセスに入所者の地域移行の課題も浮上すると思われまます。特に、10月施行とされている虐待防止法をも視野に入れ、施設サービスの原点とも言える個別支援計画の定期的更新に丁寧に取り組むよう心がけます。

通所施設の原点は、地域で生活する利用者の方々に対して就労に向けた支援や活き活きとした日中活動サービスを提供することに

あります。生活介護、就労移行支援、就労継続支援、児童発達支援、高齢者通所介護等法人内に複数存在する同種事業所それぞれが互いに切磋琢磨しながら、利用者一人ひとりが通所を楽しみにするような魅力や特長あるサービスの創出に努めます。

居住の場としての役割を持つグループホーム・ケアホームは旭地区、香取地区合わせて80人超の定員を擁する組織になっていますが、直接的な支援に関わる世話人の人材難に象徴される運営基盤の脆弱性を改善するため、常勤職員を増員するなどしてサービスの自己点検と質の向上を図ります。

相談・訪問系では、相談支援の充実を図る22年法の施行により、事業所によっては特定相談支援事業所、一般相談支援事業所の指定を受けて地元自治体から受託する形になる見込みですが、地域定着支援の条件にある24時間対応への体制づくりが新たな課題として浮かび上がっています。また、基幹相談支援センターや障害者虐待防止センターを市町村から受託した

場合も24時間体制を求められるため、事業規模に見合った職員配置が可能かどうかの選択を迫られることとなります。

新しい事業展開として挙げられるのは、廃校となった香取市立高萩小学校校舎の無償譲渡を受けて、香取地区に生活介護事業所や相談系事業所を含めた高萩福祉センター開設に向けて準備することです。国庫補助金を受けての大規模改修工事が順調に進めば、平成25年4月から新規事業として開設する運びになります。このような地元への期待を背負った形の事業はロザリオの聖母会にとって初めての経験であり、新たなチャレンジと言えるものです。

加えて、社会からたくさんのご支援を頂戴しながら励んできた災害復旧に関しては、23年度中に施設の大半が工事を完了したので、今年度は法人付帯設備の職員寮や本部建物等の復旧に着手し、期中のそう遅くない時期には全体的に復元した姿にするよう努力したいと考えます。

おわりに、本年がロザリオの聖母会創立60周年に当たるとは既述のとおりですが、歴史を更に遡ると、戸塚文卿神父を起点に数えて81年、宗教法人聖フランシスコ友の会（本会の前身）に焦点を当てれば創業65年を数えることになります。

この間、病院や入所施設は時代や社会の要請に応える過程で創設された経緯を持ち、海上療養所は65年、聖母療育園が24年、聖マリア園が21年、聖家族園が18年、佐原聖家族園は11年の歳月を、それぞれ日々の業務の積み重ねの中で築いてきた歴史があります。

これらの歴史の重みを基盤にしてロザリオの聖母会は、「光のあたりにくい人々とともに歩む」という創業以来不変の経営理念の下、社会環境の劣化、医療・福祉諸制度の変化や自然災害等種々の困難に立ち向かい、このような時代にごそ本会の地道な活動が世の光になるとの自負や気概をもちつつ未来を発展的に捉えて新たな歴史の一步を踏み出したいと思えます。

連載 司祭の書齋より ①

「幸いなるかな 問を学んで 正しい答を求め続ける人 その人は神の招きに気づくであろう」

東京大司教区司祭 ロザリオの聖母会理事 吉川敦

悪夢から一年が経つ。本会に関わる皆さまお一人お一人と、日本国民いや全世界の善意の人々と共に、被災者及び被災地の皆様に、心より追悼の誠をお捧げしたい。

冒頭の言は被災者追悼への私の祈りである。我われ残された者すべては、神のみ前で故人との再会を果すべく「永遠のいのちへの道の祈り」となることを願って、この祈りのことばを掲げるものである。

以下にこの文言の意味することばを述べてみたい。

昨年の三月十一日は、わが国の歴史に例を見ない規模の国難として、忘れることの出来ない日付となった。

今年の三月十一日、「朝日新聞」は「東日本大震災1年」と題して「別刷り特集」を組み、次のように振り返っている。

「未曾有の揺れと津波は、街の

姿形だけでなく住民の生活や人生も一瞬で変えた。生活の利便性を支えていた原・発は、目に見えない恐怖となりふるさとから住民を遠ざけた。発生から一年。多くの被災者には今も悲しみや苦勞が続く。」

その苦勞の重さは「三重」という「災厄」に接し、特に「無一物となられた方々」は、彼らの人生の希望の光を何処に求めてこられたのであろうか。

さて、最近のマスコミの論調に目を配れば、「日本経済新聞」は三月二十七日から五回にわたって「危機・先人に学ぶ」欄でドイツの思想家「カール・シュミット」を取り上げ、水野和夫内閣審議官に解説させている。

その第一回のテーマは『例外』にこそ本質』である。

シュミットは『常態はなにひと

つ証明せず、例外がすべてを説明する』の名言を残された。「例外的事象にこそ物事の本質があると説くその考え方は、政治現象のみならず、経済現象にも当てはまる」という。

私は「災害事象」への取り組みにも同様に、参考になると確信する。

事実、「ニュートン誌」は、『次』にひかえるM9超巨大地震を堂々とその表紙に掲げ詳細に分析して見せてくれたし、「日経サイエンス誌」は特別に「別冊」で「震災と原発」のテーマで、地震・津波・原発に加えて、超巨大噴火への想定外”の想定外”の重大さを語った。

ここに公にされた情報はほんの冰山の一角に過ぎない。

「3・11」以前にはこうした事態は見られなかったもので、「例外的事象」がいかに人間精神の働きを覚醒させるかがわかる。

また、水野氏はシュミット特集の第五回目「問直される『近代』」のテーマで、この思想家がどの様に見直されたのかを語り、従来の見方の「問い直し」の大切さを指摘している。

私はシュミットという思想家の

本質を鋭く突く論法に学びたいのである。

さて、「例外的事態」にある「今」だからこそ、真正面から自分自身の人間性に向き合って、「問い直す」「時」ではないか。「人間とは一体何者なのか」と。

従来、我われは「人間とは何か」と問うことを常態として、その答えを求め続けてきたのではないだろうか。この人間観の行き着く先は「物は豊かでも心が空っぽの物質的感動飽和の状態に陥って」（西川りゆうじん「平成「忒」事術」産経新聞三月十六日）しまい、「我が国において地震とは……『日常』日本の常』だと覚悟しなければならぬ」のに、「文明を過信し、自然に対する畏敬の念を忘れ」る愚を犯すことになった。西川氏の要を得た指摘に感謝しながら、私が付け加えたいと想うことは、我われのこれ迄の人間観への反省である。この「問い直し」は、人間の新たな見方の再発見をもたらしてくれるに違いない。

特に、今なお心の奥の闇に光を求めて、苦しんでおられる被災地の方々への希望のメッセージとなつて欲しいのである。

かつて幾多の民族存亡の歴史的

な危機の中で、紡ぎ出されてきた「祈りの中の祈り」である「詩編」は、その秘められた実力を、今こそ発揮される時である。

「あなたの御言葉は、

わたしの道の光

わたしの歩みを

照らすともしび」

（第一一九編一〇五節）

ところで、この様な詩編を中心としたみ言葉の祈りに生かされた人たちの伝統の中から、五十年前、歴史に残る講演を行った人が出た。アブラハム・ヨシユア・ヘシエルがその人である。彼は「人間とは何か」ではなく、「人間とは誰か」と問わねばならないことを、理を尽して語つたのである。時は一九六三年。場所は米国スタンフォード大学である。この書は中村匡克^{マサカツ}訳で「日本基督教団出版局」から一九七七年刊行されている。

以下にこの賢者の言葉を引用させて頂き、共に「考えるヒント」にしたい。

「他の物とは違って、自分自身を知ろうとする願望は人間存在の一部であります。自分自身を知るためには、まず自分自身に問わなければなりません。このような問いを提起することは答えへの道を

探る、以上、大切なことです。…私たちの考えの方向は、人間存在についての問いを提起するだけでなく、人間存在それ自体を問うことに向かっています。即ち、人間のあるべき姿について、私たちのありのままの姿を問うことなのです。

私たちはありのままに自分の生を生きていますか。それとも所有物を生かしているのでしょうか。あるいは所有物によって生きているのでしょうか。人間は自分の作る物は知っていますが、その人間のありのままの姿は知らないのです。例えば道具を作ったり考えたりする動物として人間の機能については言及されますが、人間の存在そのものについては言及されません。私たちの文明全体が、人間に関する誤った解決の上に存在している、とは考えられないでしょうか。また近代人の悲劇は、人間が「人間とは誰か」という問いを忘れた存在となっているという事実による、とは考えられないでしょうか。自分自身を認知することもできず、何が確かな人間存在であるかも知ることが出来ないために、自分自身を誤った姿で認知したり、在り得ない者になり得て

いるような振りをしたり、自分の存在の根底に横たわるものを認めることが出来なくなります。」（八八〜二十頁）

この思想展開の背後に独裁者ヒトラーの恐るべき迫害による国外追放の体験がある事を思うと、不幸を思想の深化の糧にした賢者の姿が偲ばれる。

「彼は『人間とは誰か』の問を追求して我々に人間の神秘と不可思議さに対する大きな驚きと新鮮な視角を与えてくれた。人間の状況は単なる『人間存在』ではなく『人間で在ること』のアイデンティティを求めることにあり、『人間で在ること』の論理と意味は、たえず死の恐怖にとじこめられながらも『神と同時代人』であり、かつ『問題として存在している我々人間』が答えなければならぬ一つの挑戦状であると語りかけてくる。」（訳者「あとがき」二〇五頁）

この挑戦者としての人間というテーマは人間にとって根本的なテーマに続いている。

このヘシエルの講演から二十二年後、イタリヤはミラノのマルティーニ枢機卿は講話した。

「わたしは誰か」という問いはとも挑戦的で魅力的な問いです。

この問いはわたしたちを一人の人間としての自己理解に至らせるからです。特にそれは人間の人格、使命、^{ソウメイ}召命、現代世界における責任などの理解に導きます。」(「自分を知り神を知る」松本紘一訳十一頁、女子パウロ会刊行二〇〇六年)

ここで二人の賢者が全く同じ問題意識に立っていることだ。「人間とは誰か」という問いの持つ意味は私たちが責任に呼ばれている事に気づくこと。「責任」とは「答える能力」の邦訳だ。ヘシユルは語る。「子供は始め呼ばれている事に答えながら、自分が社会の一員である事に気づきます」、「自我の意識が生じて来るのは、挑戦され求められ、拒絶と応答の選択の中にある時です」と。(一七七〜八頁)

最後に、「人間は誰か」という問いは「人間を呼ばれる神」のみに責任があることを学ばせてくれる間でもある。

私たちは共にこの責任を担い分かち合う所に、明日への希望の光が見えてくると信ずる。

「光は闇の中に輝いている」
(ヨハネ福音書第一章五節)

「日本競輪選手会千葉支部から震災義援金の「ご寄付」

法人本部事務局

2月3日(金)に社団法人日本競輪選手会千葉支部様の篠田宗克千葉支部長様、吉川和廣副部長様、社会福祉法人福葉会・富里福葉苑の生駒三男苑長様の3名が来所され、同日13時30分から本会の「喫茶ひまわり」において50万円の震災義捐金贈呈とそれを受けての感謝状授与が行われました。日本競

輪選手会千葉支部様は震災直後から支部を挙げて地元旭市の災害義援金を目的として募金活動やチャリティオークション等を実施してきたそうで、昨年3月には早くも旭市に義援金を寄付されたそうです。知的障害者の駅伝大会では競輪選手が白バイに替わり先導役を務める等、同支部と知的障害者

の友好の歴史は古く、このため同支部から旭市内の知的障害者施設のためにと、富里市の社会福祉法人富里福葉苑施設長生駒様を仲介役としてこの度のご寄付となりました。なお、当義援金は震災復旧費用に充当させていただきます。

聖家族作業所 新館増設にあたって

聖家族作業所 所長 古山勇一

平成24年1月 聖家族作業所新館の増設工事が完了しました。これにより利用者の生活の充実や職員の処遇面においても改善を図ることができました。

リニューアルした聖家族作業所では、現在まで培ってきた事業所の取り組みをベースとして、新たな気持ちで新年度を迎える準備を行っています。地域における生活

の場、生活介護事業を通して、更なるサービスの充実を目指してい

きますが、聖家族作業所では、「生きていく事を実感する」をテーマに事業運営を行っています。近隣地域よりの送迎を実施し、作業・行事・余暇活動を通して、利用者一人ひとりが主役となれる環境を設定しながら充実した時間を実現します。

聖家族作業所では、ボランティア活動及び施設見学、施設間研修を随時受け付けております。お立ち寄り際には、お気軽に声をか

けていただき、事業運営の良きパートナーとなっていたいただきたいと思います。

これからも聖家族作業所を宜しくお願い致します。



東京デイズニーリゾート慰問

聖母療育園

3月2日(金)、天気はどんよりとした曇り空でしたが、東京デイズニーリゾートよりロザリオ体育館にとっても嬉しいお客様の訪問がありました。慰問の為、デイズニーの人気キャラクターのミッキーマウス、ミニーマウス、そして2012年東京デイズニーリゾート・アンバサダーの横田恵理子さんが来園し、利用者の皆さんとの交流を行ってくれたのです。

始めに東京デイズニーリゾート・アンバサダーの紹介でミッキー・ミニーの登場！みんな大興奮です。挨拶の後、ダンスを披露してくれました。楽しいダンスと音楽に合わせて、みんなノリノリ！利用者さんの身体の動きも活発になり、職員の手拍子にも力が入ります。そして、お楽しみみのグリーディングの時間。利用者さん一人ひとりとミッキー、ミニーとの挨拶です。鼻と鼻でのスキンシップ、握手、抱擁挨拶の方法は様々です。始めは不思議そうな顔をしていた利用者も笑顔になり、中には手を離さ

ない利用者もいました。また、今回体調不良により、体育館に行く事が出来なかった利用者の居室への訪問にも快く承諾して下さいました事、そして素敵なプレゼントまで頂いた事など、細やかな心遣いに再び感動し、1日幸せな気分でごす事が出来ました。

今回の訪問は、中々東京デイズニーリゾートへ行く事が出来ない利用者の方たちにとって、大変貴重な時間となりました。この件に際し、早い段階からの打ち合わせや当日の様々な配慮など、オリエンタルランドのスタッフの皆さまの温かいお心遣いに感謝申し上げます。



『I P P Oより寄付』

ふたば保育園

三月八日、船橋市市民活動ボランティアグループ【I P P O】の方々が来園されご寄付を頂きました。I P P Oの皆様は、災害被災地ボランティア活動によるチャリティーバザー等の収益金から、東日本大震災で被害を受けたふたば保育園の子供たちへ、暖かいご厚意を届けて下さいました。

ふたば保育園は建物被害をうけ、現在は他施設の一部を利用していますが、児童が元気に過ごしている様子も見ていただくこともできました。また、児童と一緒に、身振りをつけて笑顔でうたを歌って下さったお姿に、その場の皆がこころ和み、優しいひと時がとても心に残りました。皆様のお気持ちに、心より感謝すると共にこれからもこのような活動の輪が広がることを願っております。



聖家族園ホールに大型(60型)テレビ

聖家族園 伊藤

千葉県知的障害者入所施設家族会連合会様より、東日本大震災の義捐金100万円が、5施設(聖家族園・しおさいホーム・香取学園瑞穂寮・大利根旭出福祉園・あかね園)に各20万円贈られることになりました。この活用について家族会と園とで協議した結果、大型テレビを購入することになりました。設置費用は家族会が負担して下さいました。ホールで大型テレビを観ながら、利用者の方々の会話を弾みます。ありがとうございます。



◆◆中央共同募金寄付◆◆

『千葉県共同募金会から
寄付をいただきました』

海匠ネットワーク 所長 吉野智

このたび、千葉県共同募金会様より旭市仮設住宅の集会所で使用
するテレビ2台、コタツ1セット、
ローテーブル一台、3人掛けソファ
1台をご寄付いただきました。

ロザリオの聖母会では、被災者
支援の一環として「仮設住宅生活
支援アドバイザー派遣事業」を千
葉県より受託し、仮設住宅へ相談
系専門職員を日々出向させており
ますが、入居者の方の憩いの場と
なっている集会所（飯岡地区）や
談話室（旭中央地区）の環境整備
に役立てる事が出来ました。入居
者の方には「みんなとゆつくり出
来るから嬉しいね」と喜んでい
だいております。千葉県共同募金
会様と募金をしてくださった皆様
に厚く御礼を申し上げます。



『中央共同募金会より
災害見舞金のご寄付』

聖母療育園

この度、聖母療育園では社会福
祉法人千葉県共同募金会様より東
日本大震災の災害見舞金として70
万円のご寄付を頂きました。

今回頂いたご寄付は、診察用椅
子、吸引機、小児用ベッド、介護
用注水・吸引機能付き歯ブラシセッ
ト、ワイヤレスマイク、受信機、
アンプと利用者さんの生活に役立
てる物品を購入させて頂きました。
千葉県共同募金会の皆様からの
温かいお気持ち、心より感謝申し
上げます。



『千葉県共同募金助成事業より』

聖母通園センター

平成24年3月に共同募金助成事
業より、寄付金を頂き防災ソフト
メディックスマット(50枚)・液晶
プロジェクト携帯型ロールスク
リーン・ブルーレイレコーダー・
CDラジカセ・デジタルビデオカ
メラ・食器乾燥機(2台)を購入
しました。

今後は通園センターでの行事や
日中活動に使用させて頂きたいと
思います。この場を借りて厚く御
礼申し上げます。



◆NHK歳末助け合い◆

【聖母通園センター】

平成24年2月にNHK歳末たすけあい助成事業より寄付金を頂き、カラーマット（10枚）を購入させて頂きました。



このマットは利用者の方々が休憩などで使用するもので厚さもあり、低反発で心地良く、また褥瘡予防にもなり快適に過ごせる事と思えます。この場を借りて厚く御礼申し上げます。

【マリア園】

この度、NHK歳末たすけあい助成事業様より、加湿空気清浄機一式を5台いただきました。

聖マリア園では、空気の加湿には、常に気を配っております。今インフルエンザが大変流行っております。この加湿空気清浄機で今

冬も入居者、職員一同乗り

越えられそうです。

これからも入居者がより充実した生活が送れるように、職員も日々努力してまいります。この度本当にありがとうございます。



【聖家族園】

聖家族園では、「NHK歳末助け合い義援金」より助成を受け、ビデオカメラ、カラオケマイク一式とミシンを購入いたしました。ビデオカメラと

カラオケマイクは利用者さんの外出時やレクリエーションで活用させて頂いております。ミシンは工作班



でクッションなどを作成する際とても重宝しています。この場をお借りし、厚く御礼申し上げます。ありがとうございます。

【みんなの家】

食パンの型と天板の助成を頂きありがとうございます。今回購入させていただいたものはテフロ加工が施されているので、油を塗る必要が無いため地球にも体にも優しいパンをつくるこ



とが出来ます。また、熱効率もよくコストも削減できます。さらに、焼きむらも無く、とてもきれいに焼きあがります。製品の質が向上することにより、みんなの家のパンが売れ工賃アップにつながればと思います。このたびの助成に感謝しお礼を申し上げます。

【ケアホーム香取・グループホーム香取】

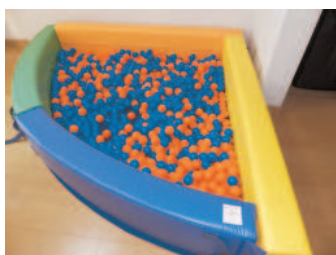
この度、ケアホーム香取・グループホーム香取では、千葉県共同募

金会様より、平成23年度NHK歳末たすけあいの寄付金の配分を受け、空気清浄加湿器3台とカラオケ機材を頂きました。空気清浄加湿器は、感染症予防対策として、カラオケは入居者の余暇の充実・楽しみとして有意義に使用させて頂きます。この場をお借りして、厚く御礼申し上げます。



【ついでの家】

この度、ついでの家では、千葉県共同募金会様より、平成23年度NHK歳末たすけあいの寄付金の配分を受け、ボールプール一式を頂きました。活動や行事等に有意義に使用させて頂いております。この場をお借りして、厚く御礼申し上げます。



寄付者御芳名

平成24年
1月5日
～
3月27日

| | |
|----------------------|---------------|
| 土橋 淑子様 | 井上 敬三様 |
| 吉成 さわ子様 | 飯島 重雄様 |
| 島山 アイ子様 | 向後 文司様 |
| 白百合幼稚園様 | 山下 知子様 |
| 星野 知子様 | (株)国際エアールジー |
| カトリック片瀬教会様 | 代表取締役社長 大山吉男様 |
| 聖心女子学院五月会様 | 高野 寛二様 |
| 芳賀 信雄様 | 山下 知子様 |
| 飯笹 良雄様 | ヒゲタ 醤油(株)様 |
| 佐々木 日出男様 | 櫻井 ふく様 |
| 野口 厚司様 | あさみ会会長 鈴木たえ様 |
| 高野 丈夫様 | 鈴木 牧子様 |
| 小嶋 昭三様 | 聖心会札幌修道院様 |
| 宮澤 均様 | 林 安俊様 |
| 社団法人日本競輪選手会 千葉支部様 | 聖心会ヴィラフジ様 |
| 木村 潔様 | 聖心会札幌修道院様 |
| | 木更津聖嘉館道場様 |

野口 厚司
寺嶋 静代
社団法人千葉県社会福祉事業共助会
長期在籍会員顕彰

Photo Gallery



「昭和初期に本会の礎を築いた戸塚神父の記念館前の桜です。」(H 24.4.6 撮影)



「アンバサダーの紹介でミッキー・ミニーの登場です！」



「音楽に合わせてミッキー・ミニーがダンスを披露してくれました♪」



「ミニーが傍に来てくれてドキドキです！！」



「目の前にミッキーが来ると驚きの表情です！」

新任者紹介

今年度の入職員

法人本部



事務員

越川千明
4月から常勤職員になりました。温厚で誠実な人柄と専門である会計やPCのスキルには定評があります。多くの力を発揮して下さい。

聖家族園



支援員

菅谷和史
4月より常勤になりました。趣味のPCを駆使して作り行事で上映されるスライドショーは、利用者から好評です。これからの頑張りに期待しています。

聖マリア園



支援員

杉田智史
今年から聖マリア園で常勤となりました。優しいつばいあふれる支援員さんです。これからのマリア園での活躍に期待しております。



支援員

関根大貴
今年から常勤になりました。とても真面目でいつも仕事に対するやる気を感じさせます。早くマリア園に慣れてもらい今後の活躍に期待しています。

海上寮療養所



薬剤助手

向後京子
まじめで誠実なので薬剤助手として適任な方です。趣味は「お酒の味を楽しむ事」だそうです。

発達支援センター



臨床心理士

橋本宏章
ご覧くださりありがとうございます。これから1つ1つ信頼を得ていけるよう努めて参ります。

聖母療育園



支援員

平野絵里香
前から福祉系の職に就きたかったのでこの職種で働ける事が嬉しいです。一生懸命頑張っていきたいと思えます。



支援員

川島麻希子
初めまして。数年前まで障害者施設で働いていました。初心に戻り、利用者様にとって過ごしやすいい心配りをしたいです。

聖母療育園



理学療法士

富沢徳
福島県出身。自慢出来る様な取り柄はないですが、折れずに前向きに何事も取り組みたいです。

友の家



精神保健福祉士

佐々木真理
秋田市生まれの30歳です。色々な経験を積んで参りました。皆様のお力になれるよう頑張ります。

聖家族作業所



支援員

戸成祐子
4月から聖家族作業所に配属された戸成祐子です。毎日元気に明るく頑張っていると思うのでよろしくお願ひします。

聖家族園



支援員

山崎笑
スポーツと祭りが大好きです。若さを生かして元気いっぱい笑顔でがんばります。



支援員

石坂一平
福祉は初めてでまだ分からないことばかりですが、頑張っで行きますので宜しくお願いします。

聖マリア園



支援員

嶋田有佳
趣味は読書、特技はフルートで、和菓子が大好きです。4月からよろしくお願ひします。

聖マリア園



支援員

須川雄太
新人でまだ未熟ですが早く利用者さんに信頼してもらえよう頑張っで行きたいと思うのでどうぞよろしくお願ひします。

東総就業センター



就業支援担当

越川日向子
はじめまして、越川です。犬が好きで、家でトイプードルを飼っています。よろしくお願ひします。

海匠ネットワーク



支援員

岡崎千晃
初めまして！岡崎千晃と申します。笑顔と学ぶ姿勢を大切にがんばります！宜しくお願いします。

佐原聖家族園



支援員

鈴木明日香
私は旅行、スポーツが好きです。いつも笑顔でいることを心がけています。宜しくお願いします。

佐原聖家族園



支援員

赤澤侑貴
福祉の専門学校を卒業しました。今まで学んできたことを活かして頑張りたいです。



◆◆ たんぽぽ閉店 ◆◆

2/20～3/2の2週間にわたる感謝セールにつきましては、たくさんのお客様にご来店いただき大変感謝しております。お客様からは名残り惜しい言葉を頂戴でき、スタッフ一度感動しております。今後は、パン班と合同になり更に美味しいパン作りを目指していきたいと思っております。長い間ご愛用いただき誠にありがとうございました。

たんぽぽスタッフ一同

♪ スプリングコンサート ♪

春の足音が聞こえてきそうな三月二十六日ロザリオ体育館にて、銚子商業吹奏楽部によるスプリングコンサートが行なわれました。

毎年恒例になっているこのコンサートも、去年は東日本大震災で中止になっています。だからこそ皆さん楽しみにして、待ち望んでいました。

当日は、幅広いジャンルの演奏を聴いて、アニメの世界やディズニーランドに行った気分を味わい、ワクワク・ドキドキの楽しい時間を過ごす事ができました。

吹奏楽部の生徒さんから、音楽を通して、笑顔・感動・情熱を届けてもらい、感謝しています。どうもありがとうございました。

聖マリア園 佐藤弘子

行事予定

- 24. 4. 2 平成24年度辞令交付式
- 4 経営会議、対策本部会議、総合安全対策委員会
- 5 決算事務研修会
- 6 法人春の交通安全週間
- 11 経営会議
- 13 クリーンデー
- 17・19 職員等健康診断
- 18 法人運営会議、経営会議、地域生活支援会議
- 24・27 職員等健康診断
- 5. 2 経営会議、対策本部会議、総合安全対策委員会
- 9 経営会議
- 11 クリーンデー
- 16 法人運営会議、経営会議、地域生活支援会議
- 17 監事監査、通所事業所連絡会
- 23 理事会、評議員会
- 6. 2 安全運転講習会
- 6 経営会議、対策本部会議、総合安全対策委員会
- 8 クリーンデー
- 9 就職説明会
- 13 経営会議
- 20 法人運営会議、経営会議、地域生活支援会議
- 23 後援会役員会、ロザリオ福祉まつり実行委員会
- 7. 4 経営会議、対策本部会議、総合安全対策委員会
- 11 経営会議
- 18 法人運営会議、経営会議、地域生活支援会議
- 19 通所事業所連絡会
- 25 理事会

ボランティア募集のお知らせ

ロザリオの聖母会では、施設や利用者のために常時ボランティアのご協力をお願いしています。お願いのできる方は是非、ご連絡ください。ご協力をお願いします。

問い合わせ

TEL 0479(60)0600
(担当 仲條)

職員募集のお知らせ

精神科、障害児者医療に携わる看護師を募集しています。

◆随時面接を行っておりますので、本部総務課までご連絡ください
TEL 0479(60)0600
(担当 採用係)

本誌のバックナンバーを
ロザリオウェブサイトに
(<http://www.rosario.jp>)
に掲載しています。

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------|---------|--------------|-------------|------------|--------|--------------|-----------|------------|-------------|---------------|----------|--------|----------|--------|---------------|------------|-----------------|-----------|----------|----------|-------------------|-----------|----------------|----------------|--------------|-----------------|----------------|---------------|-------------|--------------|---------------|-----------|---------------|-----------------------|-----------|-------------------|---------------------|------------------|--------------|-----------------------------|-----------|
| 医療 療養施設 | 海上 療養施設 | 就労 継続支援B型事業所 | 地域 生活支援センター | 重症 心身障害児施設 | 聖母 療育園 | 重症 心身障害児通園施設 | 聖母 通園センター | 障害 児デイサービス | 地域 生活支援センター | ロザリオ 発達支援センター | 障害 者支援施設 | 聖マリア 園 | 障害 者支援施設 | 聖家 族施設 | 障がい者 の就労促進事業所 | みん な の 家 園 | 障害 者就業・生活支援センター | 東総 就業センター | 生活 介護事業所 | 聖家 族 作業所 | 共同 生活介護・共同生活援助事業所 | 高齢 者 支援事業 | グループホーム 支援センター | ロザリオ 高齢者支援センター | ロザリオ 訪問介護事業所 | 通所 介護・介護予防通所事業所 | デイサービスセンター・ローザ | 中核 地域生活支援センター | 旭市 相談支援センター | 旭市 障害者支援センター | 障 害 者 支 援 施 設 | 左原 聖家 族 園 | 障 害 者 支 援 施 設 | 重 症 心 身 障 害 児 通 園 施 設 | つどい の 家 園 | 共同 生活介護・共同生活援助事業所 | ケアホーム 香取・グループホーム 香取 | 香取 市 相 談 支 援 事 業 | 香取 障害者支援センター | 障 害 者 就 業 ・ 生 活 支 援 セ ン タ ー | 香取 就業センター |
|---------|---------|--------------|-------------|------------|--------|--------------|-----------|------------|-------------|---------------|----------|--------|----------|--------|---------------|------------|-----------------|-----------|----------|----------|-------------------|-----------|----------------|----------------|--------------|-----------------|----------------|---------------|-------------|--------------|---------------|-----------|---------------|-----------------------|-----------|-------------------|---------------------|------------------|--------------|-----------------------------|-----------|